

支援者のためのアドバンス・ケア・プランニング

名古屋大学大学院医学系研究科 国際保健医療学・公衆衛生学教室

准教授 平川 仁尚 先生

日時

平成30年

5月19日(土)

13:30~16:00

【開場 13:00】

会場

大口町健康文化センター
ほほえみプラザ
4F ほほえみホール
(丹羽郡大口町伝右一丁目35)

定員

参加費無料

先着80名



【講師紹介】

1971年7月18日生まれ。1998年に名古屋大学を卒業後、土岐市立病院で内科研修を行う。2001年に名古屋大学の老年内科に入局し、大学院に入学する。2005年に大学院を修了する。2008年に名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター副センター長(特任助教)。2014年12月より、名古屋大学大学院医学系研究科国際保健医療学・公衆衛生学教室 講師、2018年2月より准教授(現職)となる。

名古屋大学医学部附属病院老年内科などで高齢者医療に従事する傍ら、2001年に発表された「高齢者の終末期の医療およびケア」に関する日本老年医学会の「立場表明」を受けて、高齢者の終末期ケアを中心に高齢者ケア全般の研究を開始。2008年より高齢者ケアと医学教育を融合させた領域横断的研究を実施。また、研究成果を生かして、医師教育に留まらず、看護・介護職員を対象としたワークショップの開催などを通じて高齢者ケア教育活動を全国的に展開。

アドバンス・ケア・プランニング研究の第一人者として、国内外の学術誌へ多数の研究論文を発表している。

アドバンス・ケア・プランニングとは…

延命・救命処置を受けたいか受けたくないか、人生の最期をどのように過ごしたいかをあらかじめ本人と話し合っておくことです。地域包括ケアシステムの根幹をなす部分ですが、本人だけでなく、支援者の間でも実はよく知られていません。この研修会では、アドバンス・ケア・プランニングとは何か、何が問題か、実際の現場で使うにはどうしたらよいかを一緒に考えたいと思います。

下記の参加申込書の太枠内をご記入の上、FAXでお申込み下さい。
事務局にて受付番号を記入後、返信(FAX)し受付完了となります。
当日は事務局から返信された申込書をご持参のうえお越しください。

申込み締め切り 5月11日(金)

定員になり次第、受付を終了させていただきますのでご了承下さい。

主催：愛知県認知症疾患医療センター
特定医療法人晴和会あさひが丘ホスピタル
共催：尾張北部医療圏認知症疾患医療連携協議会
後援：大口町

< お問合せ >
愛知県認知症疾患医療センター 特定医療法人晴和会あさひが丘ホスピタル
〒480-0304 愛知県春日井市神屋町1295-31 TEL 0568-88-0284
E-mail ninchisho.seiwa@mc-seiwa.com 担当：小林

平成30年度 第1回 専門職研修会 参加申込書 FAX 0568-88-0958

フリガナ	施設名	(事務局使用欄)	
		受付番号	受付日
氏名	TEL		
	FAX		

個人名で参加登録を致しますので、必ず1名につき1枚記入して下さい。